

※無料プレゼント付き

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

■Chat GPT(無料人工知能)を活用して、ネットで売る仕組みをつくる

最近巷で噂の無料人工知能の Chat GPT

どれくらいネット営業に使えるのか？

具体的にマーケティングに使用して

効果的なネット営業プロセスの構築法をお伝えいたします

マーケット・クリエーター(MRC) 岩下一智

◆第1回 その前に、やるべき事がわかっていますか？

◆第2回 AI を使ったファネルとステップの構築法

◆第3回 集客の仕組み化で AI を使う

◆第4回 AI を使った LP の制作法

◆第5回 AI でライティングの合理化を

第5回 AI でライティングの合理化を

目次

▼あなたの文章をアップデートする

▼文章作成のパートナー

▼簡単に始められる基本的な流れ

▼AI を使ったライティングのポイント

▼最後にその他の活用事例を

今回のはやぶさ 2 では

ChatGPT を例にとり、AI をライティングに使う事で、驚くべき品質向上が期待できること。

また、AI を使ったライティングの基本的な流れから、押さえるべきポイント

までを解説しています。

さらに、AI を使ったライティングのメリットや

その他のビジネスでの活用事例についても触れています。

このレポートを参考にして、AI を使ったライティングを活用し、ビジネスの合理化につなげてください。

▼あなたの文章をアップデートする

ライティングにおける ChatGPT の役割は、以下のようにまとめることができます。

1.文章生成

自然言語処理に基づいた人工知能であるため、自動的に文章を生成することができます。そのため、手作業で文章を作成する必要がなく、作業時間を大幅に短縮することができます。

2.表現の改善

文章を生成する際に、適切な表現を自動的に選択することができます。そのため、文章の品質を向上させ、読みやすさを高めることができます。

3.多言語翻訳

多言語翻訳にも利用することができます。異なる言語を話す人々がコミュニケーションを円滑に行うために、多言語翻訳機能は非常に重要です。

4.自動要約

自動要約機能も持っています。大量のテキスト情報を扱う際に、必要な情報だけを抜き出してまとめることができます。

5.文章の改変

ある文章を別の表現に変換することもできます。そのため、同じ内容でも違う表現で文章を作成することができます。

以上のように、ChatGPT はライティングにおいて、文章生成から表現の改善、多言語翻訳、自動要約、文章の改変まで様々な役割を果たすことができます。これらの機能を利用することで、より高品質かつ効率的なライティングを実現することができます。

▼文章作成のパートナー

ライティングに ChatGPT を使うメリットは大きく 3 つあります。

・1 つ目は、効率性が高まることです。

ChatGPT を使うことで、ライティングの作業時間が大幅に短縮されます。

自分で考える必要があった文章構成や文法に悩むことがなくなるため、作業効率が大幅に向上します。

実際にこのメルマガの執筆にかかる時間も半分以下になっていますし
LPに至っては、リサーチにも使っているなのでその時間も含めると 1/5 以下になっています。

・2 つ目は、質の向上です。

ChatGPT は、自然言語処理技術を使って、自然な文章を生成することができます。

そのため、文章の質を向上させることができます。

また、ChatGPT は多くのデータを学習しているため、より適切な用語や表現が使われるようになります。

・3 つ目は、柔軟性の向上です。

ChatGPT を使うことで、あらゆるジャンルの文章を自動生成することができます。

特定のテーマに限定されることがなく、幅広い分野の文章作成に利用することができます。

また、生成された文章を編集することも可能で、自分好みの文章に仕上げることができます。

これらのメリットを生かして、ChatGPT を活用したライティングによって、
効率的に高品質な文章を作成することが可能となります。

▼簡単に始められる基本的な流れ

ChatGPT を使ったライティングの基本的な流れについては

Step 1: テーマ決定

まずは、何を書くかを決めます。

例えば、商品紹介や記事作成など、目的に合わせたテーマを選びましょう。

その際 AI を使ってリサーチすることで、テーマ決定の効率化と質の向上が図れます。

Step 2: キーワード決定

次に、テーマに関連するキーワードを決めます。

これにより、文章の構成がスムーズになります。

ここでも AI を使って候補を抽出することで効率化が図れます。

Step 3: ChatGPT を起動

アプリを起動し、作成したキーワードを入力します。

すると自動で文章を生成してくれます。

Step 4: 編集

ChatGPT が生成した文章を確認し、必要に応じて編集しましょう。

文章の校正や調整を行い、より良い文章を完成させます。

Step 5: 完成

最後に、完成した文章を確認し、必要ならば修正を加えます。

そして、文章が目的に合致しているか確認し、提出することができます。

このように、ChatGPT を使ったライティングの基本的な流れは、
テーマ決定からキーワード決定、ChatGPT の起動、編集、そして完成です。
適切に利用することで、より効率的に文章を作成できます。

▼AI を使ったライティングのポイント

ライティングにおいて、ChatGPT などの AI を使うことで、
正確で魅力的な文章を作成することができます。

しかし、AI を使うためには、適切なプロンプトが必要です。

プロンプトは、AI に何を書くべきかを指示するためのキーワードやフレーズのことで
「命令文」や「質問」の形式をとりますが時に「呪文」と呼ばれることもあります。
プロンプトが適切であれば、より高品質な文章を作成することができます。

そのほかにも、AI を使ったライティングを行う上で、押さえるべきポイントがいくつかあります。

まずは、入力する文章のテーマやジャンルに合ったモデルを選択することが重要です。
また、生成された文章がどのように流れるか、
論理的かつ読みやすい文章となるように、構成を考慮することも大切です。

さらに、生成された文章が自然であることもポイントの一つです。
このため、人工知能が生成した文章を人が加筆したり、修正したりすることで、
より自然な文章に仕上げることが可能です。

また、生成された文章が正確かつ信頼性の高いものであることも重要です。
そのためには、信頼性の高い情報源からのデータを使用することや、
検証作業を行うことが必要となります。

最後に、生成された文章を読者に合わせた表現にすることも大切です。

読者にわかりやすく伝えるために、用語の説明や漢字表記の調整、文章の長さや言葉遣いなど、
読者に合わせた表現を工夫することが求められます。

以上が、AI を使ったライティングで押さえるべきポイントになります。
特に、適切なプロンプトを使うことは、文章の質に直結する重要なポイントです。是非、AI を使った
ライティングを取り入れ、業務効率化や成果向上につなげてください。

▼最後にその他の活用事例を

ChatGPT は、自然言語を理解し生成できる強力な言語モデルです。

ChatGPT を使ったライティングの活用事例はたくさんありますが、代表的なものとしては、以下のようなものがあります。

- ・スピーチライティング:スピーチやプレゼンテーションの原稿作成にも活用されています。
- ・ソフトウェア開発:ソフトウェア開発のプロセスを助けるツールとしても利用されています。
- ・クリエイティブライティング:小説や脚本、詩などのクリエイティブな文学作品の執筆にも役立ちます。
- ・メンタルヘルスサポート:メンタルヘルスの支援にも利用されています。

また、ChatGPT は、ビジネス文書の作成にも役立つツールです。

活用事例としては、以下のようなものがあります。

- ・メール文書自動生成:ビジネスメールの文言を自動で生成することができます。
- ・文書コンテンツ自動生成:ニュース記事やブログ、コラムなどのコンテンツを自動で生成することができます。
- ・ブレスト・要点整理:アイデアやキーワードを入力すると、関連する情報や提案を出力することができます。

さらに ChatGPT は、ビジネスの様々なシーンで活用できるツールです。

活用事例としては、以下のようなものがあります。

- ・顧客サポートの効率化:顧客からの問い合わせに自動で回答することができます。
- ・マーケティング戦略の強化:コンテンツの作成やキャッチコピーの生成などを行うことができます。
- ・営業戦略の最適化:リードの獲得やフォローアップメールの作成などを行うことができます。
- ・事業企画・開発の効率向上:アイデアの創出や市場調査などを行うことができます。
- ・人事・採用活動の最適化:スキルマッチングや面接対策などを行うことができます。

それ以外でも建築や医療、教育、運輸、製造などなど現在さまざまな現場で AI は活用されています。

これからは、AI など IT 技術や社内外の Data をいかに活用して業務の生産性を上げ、新しい価値をつくり出していったり、競争優位をつくり出していくことを優先すべき AI 経営の時代になっていくものと思われます。

▶無料プレゼント・サービスがあります

- (1)すぐ使えるようになる【Chat GPT 導入マニュアル】
- (2)全体像を把握しながらファネルを設計できる【マーケティングフロー設計フォーム】
- (3)ターゲット像を明確にする【共感マップとターゲット行動分析表のテンプレート】
- (4)キャッシュポイントが明確になり収益が予測できる【売上目標設定 Excel ファイル】
- (5)カンタン便利【ChatGPT 君導入マニュアル】
- (6)コピペで使える【おすすめ文章生成用プロンプト 5 選】
- (7)ビジネスに落とし込むための、3名様限定、【ビジネスモデル構築無料相談】をプレゼント！

<https://forms.gle/DC5gWYiirPqkBLRf7>

いかがでしたでしょうか？

今回で、「Chat GPT(無料人工知能)を活用して、ネットで売る仕組みをつくる

最近巷で噂の無料人工知能の Chat GPT

どれくらいネット営業に使えるのか？

具体的にマーケティングに使用して

効果的なネット営業プロセスの構築法をお伝えいたしました。

マーケット・クリエイター(MRC) 岩下一智」

シリーズは終わりになります。

次回からは

スパイス探検隊 隊長 こと 井上スパイス工業株式会社 井上和人会長の

波乱万丈の経営者人生をお届けするシリーズの第1回を

お届けしていきますので、楽しみにしていてくださいね。

著者：はやぶさ 2 編集長

マーケット・クリエイター(MRC) 岩下一智

◆相談・問い合わせ等は <https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

2営業日以内に、ファスト・回答を差し上げます。

担当:(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

kazu_zohan@hosbiz.net

理念に基づいた経営について知りたい方は

下記の書籍が参考になると思います。

「アフターコロナの時代の生き方* 理念経営実戦のすすめ」

料金は100円

平本靖夫 著 HosBiz ミロク出版舎

<https://heartgaia.clickfunnels.com/copy-of-facebookip1bf5kw>

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #593 号・・・23・03・24(金)・・・バックナンバー・・・

[https://rinenkeieishi.net/mail\\_magazine/hayabusa.php](https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php)

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を
よろしく申し上げます。

◆次号 第595号 23・04・07(金)は、

スパイス探検隊 隊長 こと 井上スパイス工業株式会社 井上和人会長の
波乱万丈の経営者人生をお届けするシリーズの第1回

をお送りいたします。

(予告なく変更する場合がありますので了解ください)

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本 靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員

マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

*「理念堂実戦のすすめ」特価(100円税込)で販売

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます

著者:(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

◆はやぶさに関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス:kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者:Captain 平本 靖夫、

編集長:岩下 一智 MRC

*配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

%cancelurl%